

2003年7月九州地方豪雨災害シンポジウム プログラム

開会挨拶 10:00-10:05 実行委員長

【セッション 調査団報告】10:05-12:00 座長：江崎哲郎(九大)

九州地方の災害概要

気象：守田 治(九大)

熊本県水俣市の土砂災害

斜面崩壊：北園芳人(熊大)

地盤特性：笠間清伸(九大)

水文・土石流：大本照憲(熊大)

ソフト対応：高橋和雄(長大)

鹿児島県菱刈町の土砂災害：地頭蘭(鹿大)

福岡県太宰府市の土砂災害：樗木政昭(ダイヤコンサルタント)

福岡の都市水害：橋本晴行(九大)

【セッション 行政機関からの報告】13:00-14:30 座長：北村良介(鹿大)

九州地方の豪雨災害：宮本健也(国交省九州地方整備局河川部河川計画課長)

熊本県における災害と復旧対策：横山一敏(熊本県林務水産部森林保全課長)

福岡県における災害と復旧対策：小田修一(福岡県土木部河川課長)

鹿児島県における災害と復旧対策：諏訪原義昭(鹿児島県林務水産部森林保全課長)

休憩 14:30-15:00

【セッション パネルディスカッション：今後の豪雨災害対策のあり方】15:00-16:55

コーディネーター：善 功企 (九大)

パネリスト：江口隆一(水俣市長)

下川悦郎(鹿大：砂防)

鈴木敦巳(熊大：地盤)

橋本晴行(九大：洪水・土石流)

高橋和雄(長大：ソフト対応)

天本豊子(リバーナース)

閉会挨拶 16:55-17:00 実行副委員長